

令和5年度第1回成田市防犯まちづくり推進協議会概要

1 開催日時

令和5年7月3日（月）午後3時～午後4時

2 開催場所

成田市花崎町760番地

成田市役所 本庁舎6階 中会議室

3 出席者

（委員）17名

阿部(光)会長、高仲副会長、勝田委員、佐瀬委員、北村委員、杉山委員、佐藤委員、八重樫委員、泉委員、森口委員、井上委員、高松委員、國井委員、藤田委員、井口委員、阿部(寿)委員、長谷川委員

（事務局）6名

谷平市民生活部長、鈴木交通防犯課長、塩川交通防犯課主幹、根本交通防犯課主幹、篠田交通防犯課主査、石川交通防犯課主任主事

4 議題

- (1) 第4次成田市防犯まちづくり推進計画の成果について
- (2) 第5次成田市防犯まちづくり推進計画の策定について

5 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 令和5年度第1回成田市防犯まちづくり推進協議会会議資料
- ・ 成田市防犯まちづくり推進協議会委員名簿
- ・ 成田市防犯まちづくり推進条例

6 議事（要旨）

(1) 第4次成田市防犯まちづくり推進計画の成果について

令和5年度第1回成田市防犯まちづくり推進協議会会議資料に基づき、事務局から第4次成田市防犯まちづくり推進計画の成果について報告。主な質疑応答は、以下のとおり。

阿部委員： 令和3年度に提供した防犯カメラ画像件数が顕著のようだが、どのような事件の捜査で利用されたのか。

事務局： 主に傷害、窃盗や交通事故だが、令和3年度については、囲護台で発生した事件に関連して多くの画像を提供した。

長谷川委員： 自転車盗が増えているとのことだが、今後どのような対策があるのか市及び警察に確認したい。

事務局： 本市は、B26活動を駅頭だけでなく、若い時から自転車に鍵をかけるという意識をつけてもらえるように中学校や高等学校でも行うこととした。また、通学路パトロール隊によるパトロール時の啓発放送について、地区の犯罪発生傾向に合った内容の放送に変えるといった工夫を行っている。例えば、自動車盗が多い地域には自転車盗に関する注意喚起を、空き巣が多い地域には空き巣に関するものを流すことで、犯罪の抑止とともに市民の防犯意識を醸成させる。

高松委員： 警察としては、市と連携したパトロールや啓発活動はもとより、検挙対策に力を入れている。例えば、無料駐輪場での張り込みや声かけの実施である。

(2) 第5次成田市防犯まちづくり推進計画の策定について

令和5年度第1回成田市防犯まちづくり推進協議会会議資料に基づき、事務局から第5次成田市防犯まちづくり推進計画のスケジュールについて説明。質疑については特になし。

9 傍聴

4人

10 次回開催日時（予定）

令和5年10月